

会 議 録

会 議 の 名 称	中央小・星宮小再編成準備委員会 第 1 1 回通学部会
開 催 日 時	令和 3 年 1 1 月 9 日（火） 開会：午後 6 時 3 0 分・閉会：午後 7 時 2 0 分
開 催 場 所	産業文化会館 2 A 会議室
出 席 者 （ 委 員 ） 氏 名	塚越要、長島寛、荻原章、小島由佳里、坂本邦孝、河野哲士 棚澤薫、大屋寿奈江、小山文男
欠 席 者 （ 委 員 ） 氏 名	碓井進太郎
事 務 局	上野主幹、久積主査、渡邊技師
会 議 内 容	忍小学校スクールバスの運行について
会 議 資 料	・ 忍小学校スクールバス運行ルート【登校時】（案） ・ 忍小学校スクールバス運行ルート【下校時】（案） ・ 忍小学校スクールバス停留所（案）
そ の 他 必 要 事 項	傍聴者 3 名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
部会長	あいさつ
部会長	忍小学校のスクールバスの運行について、事務局から説明をお願いします。
事務局	本日配布した資料は、忍小学校スクールバス運行ルート（案）【登校時】、【下校時】、【停留所】となる。 これまで、忍小学校のスクールバス運行については、本部会で利用基準、発着場所、停留所等について、5月に決定したものを準備委員会で報告し、その後、学校再編・小中一貫教育だより「温故創生」で保護者の皆様へ周知した。 そして事務局では、スクールバス運行業務の実施に向けて、実際にマイクロバスを使用し、教育総務課職員のほか、交通安全に係わる学校教育課の職員、さらに市長部局の職員、校長先生による試乗を重ね、安全確認を行った。 また、運行業務を委託する業者は、秩父鉄道観光バスと決定した。実際の通学時間帯に試乗を実施し、道路幅員等を確認した結果、停留所位置の変更を行ったので、その確認及び協議をお願いします。
部会長	それでは、忍小学校スクールバス運行ルートの【登校時】のAルートについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	まず、右上に【登校時】と記載されたスクールバス運行ルートの資料を説明する。青線で示したものがAルートで、地図の中ほど上、青い●で示した、A－①子安神社を7：00に出発し、上池守センター、中里農村センター、星宮小学校を經由し、7：24にバスターミナル到着となる。

	資料 3 枚目は、忍小学校スクールバス停留所の写真である。 A－①子安神社の乗降位置について、南側の道路上ではなく、神社内とした。また、A－③中里農村センターの乗降位置を敷地東側では道幅が狭いので、農村センター建物の北側とした。 また、これらの資料の発着時刻については、現時点の予定である。 なお、スクールバスの車両については、マイクロバスとし、登校時は 2 台のマイクロバスを見沼小学校と併用し、下校時は忍小学校専用として 1 台を使用することとしている。 A ルートの変更点は以上となる。
部会長	変更のあった、A ルート「子安神社」「中里農村センター」の乗降位置の調整及び運行ルートに、意見等あるか。
副部会長	星宮小学校停留所はガードレールがあるが、ガードレールの内側と外側のどちらかでバスを待つ事になるのか。
事務局	交差点より 7 本目のガードレールを撤去し、停留所にする。また、令和 4 年 4 月より、市内循環バスの停留所も同じ場所になる予定である。
部会長	他に意見はあるか。
A 委員	以前から話が出ている停留所当番の頻度を確認したい。旗当番程度で良いのか、低学年がいるので毎日なのか。
事務局	保護者が停留所にいる必要があるのかと質問を受けている。今後、学校と P T A で話し合っていたきたいと思う。強制ではないが、立哨当番のように保護者の皆さんに御協力いただくことが

	できれば、安心である。
A 委員	立哨当番程度で良いのか。
事務局	それぞれの停留所を利用する児童の保護者で対応するかどうかは、学校と P T A で話し合っていただくことになると思う。立哨当番のように、見守りの御協力をお願いしたいとの話はしてきた。
A 委員	皿尾地区の停留所を利用する世帯数は 4 件なので、毎日、停留所当番を行うのは難しいと思う。地区で差が出ることはどう考えているのか。登校も下校もとなると更に負担が出る。地区側が全面的にやらなくてはいけない事なのか。部会で話し合う事ではなく、学校と P T A で話し合う事なのか。
事務局	通学部会は、スクールバスの運行計画や通学路の安全面での協議としている。立哨当番は、保護者の御協力いただいているところなので、学校と P T A で話し合っていただくことになる。
A 委員	出来れば、部会にて当番の素案を作ってもらえるとありがたい。 中央小地区は『見守り隊』の様な組織がしっかり出来ている。星宮小地区は活動が活発ではない。中央小の活動がうらやましい。組織がどうなっているのか知りたい。
B 委員	中央小地区の『見守り隊』について説明する。現在、隊員数は 1 5 人いる。朝は早いので、私ともう一人が、自主的に見守りを行っている。下校時は当番を決めている。頻度は一週間に一度程度。交通量の多い交差点には子供会の方々が当番制にて立哨当番

	を行っている。地区の方々が自主的に行っている。
部会長	立哨当番は子供会で順番を決めてやっていて、学校として見守りは行っていないのか。
C 委員	学校職員としても、見守り活動をおこなっている。
D 委員	立哨当番は、地区の子供会で割り振りを決めて行っている。
A 委員	例えば、からくり時計の交差点はどこの地区が担当するとか決まっているのか。複数の地区が担当しているのか。一つの地区が担当しているのか。
副部会長	全ての地区ごとに担当場所が割り振られている。
D 委員	からくり時計の交差点は持田地区子供会の担当となっている。持田地区の子供会で名簿を作り、回覧し、当番を行っている。他の地区も同様に行っていると思う。
副部会長	地区毎に持ち場が決まっている。
A 委員	毎日、交差点に立っているのか。
B 委員	毎日、当番の方が交代で立っている。
A 委員	星宮小地区では考えられない。
部会長	星宮小地区では、毎日立てる人数がそろわない。

B 委員	当番は必ずしも保護者でなくても良い。地区のお年寄りでも構わない。私も自主的に参加している。
A 委員	わかりました。
部会長	A ルートについて、他に意見はあるか。
E 委員	『A－①子安神社』停留所の変更は業者の希望なのか聞きたい。ワンマンバスの大きさでは無理だと思われる。
部会長	無理とは。
E 委員	ワンマンバスの大きさだと、敷地内でUターンできない。ワンマンバスのバックは禁止になっている。
事務局	ワンマンバスがバックしてはいけないということではなく、安全確認出来れば、バックは可能である。 業者と話し合い、道路上に停車するよりは安全であることから、子安神社敷地内を停留所とした。
B 委員	業者が可能との判断ならば良いと思う。地域の資源回収日に気を付けて頂きたい。
事務局	地区の自治会長と話し合い、調整は行っている。
部会長	他に意見はあるか。
部会長	A ルートの停留所の乗降位置についての変更等、事務局の説明のとおりでよいか。

一同	よい。
部会長	次に、Bルートについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	Bルートは、緑色の線で示したもので、地図の中ほど左青●と緑●が並んだB-①中里農村センターを7:10に出発し、小敷田農村センター、沼尻を経由し、7:25にバスターミナル到着となる。 B-②小敷田農村センターの停留所については、建物西側であったが、ルートと道幅等を考慮し、建物南側に変更する。 B-③沼尻の停留所については、第5揚水機場西であったが、再度、安全確認した結果、道路上を停留所とするのは道幅が狭いという意見が多かったため、沼尻地区資源ゴミ回収所に変更することを提案させていただく。なお、この場所は待機スペースもあり、その先の道路も舗装されたことからスムーズに運行することができるようになった。 Bルートの説明は以上となる。
部会長	B-②小敷田農村センターの停留所を建物西側から南側に変える事により、児童の待機するスペースもあり、安全に待つ事が出来るので、変更なる。 次に、B-③沼尻の停留所を沼尻地区資源ゴミ回収所へ変更することにより、運行ルートの変更になる。意見はあるか。
A委員	小敷田農村センター前の川沿いにガードレールは追加されるのか。
事務局	関係機関に確認する。

B 委員	舗装されているのか。
事務局	舗装されている。
B 委員	道幅は狭くないのか。マイクロバスは通行できるのか。
部会長	私も試乗したが、普通車の交互通行は可能だと思う。
B 委員	以前のルートより良くなっている。
部会長	他に意見はあるか。
F 委員	これで良いと思う。
部会長	他に意見はあるか。
E 委員	良いと思う。
部会長	沼尻地区の停留所についての変更等、事務局の説明のとおりとしてよいか。
一同	よい。
部会長	次に、忍小学校スクールバス運行ルートの【下校時】の運行ルートについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	右上に【下校時】と記載されたスクールバス運行ルートの資料を説明する。 曜日や学年により下校時刻は異なるが、基本的な時刻を例示し

	た。地図の黄色い線で示したものが下校時の基本的な運行ルートとなる。 5 時限後の 14:50 に①忍小学校東門を出発し、星宮小学校、子安神社、上池守センター、中里農村センター、小敷田農村センターを経由し 15:29、沼尻に到着する。 6 時限後 15:45 に小学校出発する便については、1 台では乗り切れないため、2 便に分けて運行する。まず、黒い実線のルート②-1 として、15:45 に小学校を出発し、中里農村センター、小敷田農村センターを経由し、16:01 に沼尻に到着する。その後、そのバスが学校に戻り、次は点線のルート②-2 として、16:10 に小学校を出発し、星宮小学校、子安神社を経由し、16:27 に上池守センターに到着する。 下校時の説明については以上となるが、現在スクールバス運行にあたり、パソコンやスマートフォン等でバスの運行状況を確認できる専用アプリの導入を予定している。 忍小学校スクールバス運行ルートの【下校時】の説明は以上となる。
部会長	忍小学校スクールバス運行ルートの【下校時】について、意見はあるか。
副部会長	①のルートは2便に分けなくても大丈夫なのか。
事務局	1～3年生が5時間目に帰る曜日のみ、1便で可能となっている。日によって下校時間が変わるので、臨機応変に対応することになる。
部会長	他に意見はあるか。

F 委員	停留所の到着時間が低学年と高学年で差がある。例えば子安神社では① 15 : 13 と② - 2 16 : 23 と2つある場合の停留所当番はどうすれば良いのか。
A 委員	星宮小保護者は低学年の下校時のみ対応している。現状を踏まえると低学年の下校時の停留所当番は必要だと思う。
部会長	星宮小1、2年生の下校はほとんど保護者が対応している。中央小の下校時の見守り対応はどうなっているのか。
B 委員	見守り隊は15時～16時の低学年下校時のみ活動を行っている。地域の話し合いの中で決めた。1日で2回出るのは大変なので、停留所当番は低学年下校時だけで良いと思う。
A 委員	地区で話し合いを行い、下校時の停留所当番は低学年の下校時のみ行って貰える様にしたい。
部会長	停留所当番は、地区で話し合って、決めていただくということで、お願いします。 他に意見はあるか。
E 委員	今回、新しく忍小学校となることにより、通学路の見直しはおこなわれているのか。
事務局	行田市と行田県土整備事務所が第5期通学路整備計画をまとめているところである。危険箇所として、本丸郵便局から郷土博物館に架かる歩道橋までの部分を意見として提出した。また、通学路の白線の薄い箇所は修繕して欲しいと要望した。

部会長	他に意見はあるか。
F 委員	停留所が『子安神社』になってよかった。停留所が道路沿いだ と雨宿りも出来なかったのも、安心した。沼尻停留所の様に雨宿 りが出来ない停留所には、簡易的な小屋みたいな物を設置する予 定はあるのか。
事務局	設置する予定はない。
A 委員	停留所にバス停の様な目印は設置するのか。
事務局	バス停の設置予定はない。利用者と地域の方々が認知していれ ば、必要ない。これは、不審者対策や、バス停の転倒など安全面 を考えてのことである。
部会長	他に意見はあるか。
部会長	下校時の運行については、事務局の説明のとおりとしてよい か。
一同	よい。
部会長	スクールバス運行ルートについての協議、感謝する。今後の予 定について、事務局から説明をお願いします。
事務局	本日、協議した運行ルート等については、11月12日に開催 する中央小・星宮小再編成準備委員会で報告を行う。また、スク ールバスの運行について星宮小保護者への説明会を、11月19 日に星宮小学校において実施する予定となる。

部会長	本日の部会については、これで閉会する。次回の部会について、事務局から願います。
事務局	次回の開催は未定となる。開催する場合は、改めてお知らせする。それでは第 1 1 回通学部会を閉会する。